

★★2021年度 学芸会★★

1年生

ねずみやねこなど自分がやってみたい役にチャレンジし、一人一人が自分でつける耳を作って、元気に楽しく取り組むことができました。土曜日の保護者鑑賞日の劇が終わり、学年で振り返りをしていると「楽しかった!」「まだまだやりたい!」という声がたくさんあがりました。小学校初めての学芸会は「成功、成功、大成功!!」でした。

ねこにすずを
つけちゃった



2年生

2年生は、授業の時も掃除の時もどんな時も「どろぼう学校」の生徒で、いつでも自然と劇の台詞が出てくるほど劇に入り込んでいました。土曜日の保護者参観が終わると、「楽しかった。」「またやりたい。」との声が多くあがり、楽しく取り組めたと思います。子供たちも今から3年後の学芸会を楽しみにしています。

どろぼう学校
2021



3年生

リズムあり、合奏あり、ダンスあり、笑いあいの楽しい「変そう!王様フィーバー」を演じました。初めての学芸会でも、明るい雰囲気練習に取り組んでいました。グループの仲間とアイデアを出し合い、みんなで工夫しながら劇を作ることができました。本番では、今までの練習の成果が発揮できて、嬉しそうな姿が見られました。

変そう!
王様フィーバー



4年生

4年生一人一人が主役となり、宇宙へ飛び立つ壮大な物語を作り上げました。宇宙での「地球にミサイルを発射させよ!」との命令は、宇宙人の協力のもと阻止され、10年後には人間も宇宙人も共に暮らす世の中になりました。夢と希望に溢れる未来をつくっていく子供たちの演技、力強い歌声は、皆様に感動をお届けするものだったと思います。

宇宙へ



5年生

自分の台詞や動き、また、台詞がないときの動きを自分たちで考え、工夫し、111人全員が一丸となって作り上げることができました。「かれらは、われわれの希望だよ。」この最後の台詞がいうようにこれからを担う子供たち、この劇を通してその気持ちを共有できたら幸いです。

ICHI



6年生

「人間はおろかな生き物なのか。」この劇が伝えたいこと、一つ一つのせりふの意味を考えながら演技を工夫し、練習に取り組みました。最後に歌った「すてきな友達」にあるように、友達と手と手をつなぎ支え合いながら作品を完成させ、人間としての素晴らしさを表現することができたのではないのでしょうか。子供たちの自信と成長を感じていただけたら幸いです。

人間になれた
かった猫

